

—市民と野党の共闘で—
政権交代で希望をひらく



宮本たけし



ごあいさつ

私は2年半前に、国民不在の安倍政治を終わらせるためには市民と野党の本気の共闘をつくり上げることがどうしても必要だと考え、国会議員のバッチを外し退路を断って、衆議院補欠選挙に立候補いたしました。

以来、私は一筋に野党共闘の前進と野党連合政権の実現をめざして活動して参りました。去る9月8日、野党4党の代表・党首が市民連合との共通政策に合意・調印し、いよいよ野党が結束して安倍・菅後継とも言うべき岸田政権と対決する体制が整いました。

来る総選挙で、これまでの自民・公明の政治を終わらせるため、「維新」とも結ぶ与党現職を打ち破って、希望をひらく野党連合政権をつくる決意です。

元衆議院議員・大阪5区国政対策委員長
宮本たけし

チェンジ① ケア労働を支え「なにより いのち」。
PCR検査を「無料で、いつでも、何度でも」実施を。

チェンジ② 少人数学級、大学・専門学校の学費半減・
入学金制度廃止。

チェンジ③ 政治の私物化、改ざん・隠ぺい、金権腐敗を許さない
—クリーンな政治へ。

プロフィール

1959年和歌山市生まれ。趣味はラグビー、ギター。好物はプリン。祭り好きの「だんじり」ファイター。1998年参議院初当選。2009年衆議院議員に。日本共産党国会対策副委員長を務める。



宮本たけし
LINE公式
アカウント

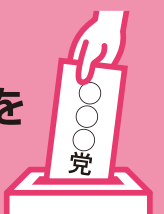
衆議院選挙制度解説

衆議院選挙は2回投票します

1回目 **小選挙区** 「候補者名」を
書いて投票



2回目 **比例代表** 「政党名」を
書いて投票



個人名は無効です